



Snapshotコピーからのデータのリストア

OnCommand Unified Manager 9.5

NetApp
December 20, 2023

目次

Snapshotコピーからのデータのリストア	1
このタスクについて	1
手順	1
健全性/ボリュームの詳細ページを使用したデータのリストア	1
ケンセンセイ/ホリユウムインヘントリヘエシヲシヨウシタテエタノ	2

Snapshotコピーからのデータのリストア

災害またはディレクトリやファイルの誤削除が原因でデータが失われた場合は、Unified Managerを使用してSnapshotコピーからデータを検索してリストアできます。

このタスクについて

Unified Manager Web UIの2つの場所からデータをリストアすることができます。

手順

1. 次のいずれかのタスクを実行してデータをリストアします。
 - [健全性/ボリュームの詳細ページからデータをリストア](#)。
 - [ケンシヨウセイ/ホリユウムヘエシテノテエタノリストア](#)。

健全性/ボリュームの詳細ページを使用したデータのリストア

ケンシヨウセイ/ホリユウムノシヨウサイヘエシノリストアキノウヲシヨウシテ、上書きまたは削除したファイルやディレクトリ、あるいはボリューム全体をSnapshotコピーからリストアできます。

作業を開始する前に

OnCommand 管理者またはストレージ管理者のロールが必要です。

このタスクについて

NTFS ファイルストリームはリストアできません。

リストアオプションは、次の場合は使用できません。

- ボリュームIDが不明な場合：クラスタ間関係が確立されているがデスティネーションクラスタが検出されていない場合など。
- ボリュームがFlexGroup ボリュームである。
- ボリュームが SnapMirror 同期レプリケーションの対象に設定されている場合。

手順

1. * Health/Volume の詳細ページの Protection *タブで、リストアするボリュームの名前をトポロジビューで右クリックします。
2. メニューから * Restore * を選択します。

または、[アクション *]メニューから[リストア *]を選択して、詳細を表示している現在のボリュームを保護することもできます。

[復元] ダイアログボックスが表示されます。

3. デフォルトの設定と異なる場合は、データをリストアするボリュームと Snapshot コピーを選択します。
4. リストアする項目を選択します。

ボリューム全体をリストアすることも、リストアするフォルダやファイルを指定することもできます。

5. 選択したアイテムを復元する場所を選択します。 * 元の場所 * または * 代替の既存の場所 * のいずれかを選択します。
6. 別の既存の場所を選択した場合は、次のいずれかを実行します。
 - [リストアパス] テキストフィールドに、データを復元する場所のパスを入力し、[* ディレクトリの選択 *] をクリックします。
 - **[Browse]** をクリックして [Browse Directories] ダイアログボックスを起動し、次の手順を実行します。
 - i. リストア先のクラスタ、SVM、ボリュームを選択します。
 - ii. 名前 (Name) テーブルで ' ディレクトリ名を選択します
 - iii. [* ディレクトリの選択 *] をクリックします。
7. [* リストア] をクリックします。

リストアプロセスが開始されます。



Cloud Volumes ONTAP HA クラスタ間のリストア処理が NDMP のエラーで失敗する場合は、ソースシステムのクラスタ管理 LIF と通信できるように、デスティネーションクラスタで明示的な AWS ルートを追加しなければならないことがあります。この設定手順は OnCommand Cloud Manager で実行します。

ケンセンセイ/ホリユウムインヘントリヘエシヲシヨウシタテエタノ

ケンシヨウセイ/ホリユウムインヘントリヘエシノリストアキノウヲシヨウシテ、上書きまたは削除したファイルやディレクトリ、あるいはボリューム全体を Snapshot コピーからリストアできます。

作業を開始する前に

OnCommand 管理者またはストレージ管理者のロールが必要です。

このタスクについて

NTFS ファイルストリームはリストアできません。

リストアオプションは、次の場合は使用できません。

- ボリュームIDが不明な場合：クラスタ間関係が確立されているがデスティネーションクラスタが検出されていない場合など。

- ボリュームがFlexGroup ボリュームである。
- ボリュームが SnapMirror 同期レプリケーションの対象に設定されている場合。

手順

1. * Health/Volumes *インベントリページで、データをリストアするボリュームを選択します。
2. ツールバーの * リストア * をクリックします。

[復元] ダイアログボックスが表示されます。

3. デフォルトの設定と異なる場合は、データをリストアするボリュームと Snapshot コピーを選択します。
4. リストアする項目を選択します。

ボリューム全体をリストアすることも、リストアするフォルダやファイルを指定することもできます。

5. 選択したアイテムを復元する場所を選択します。 * Original Location * または * Alternate Location * のいずれかを選択します。
6. [* リストア] をクリックします。

リストアプロセスが開始されます。

著作権に関する情報

Copyright © 2023 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。